

幼児の自然体験型環境学習プログラム

森・山

プログラム名	聞いて鳴らして 音の発見!!	
対象年齢	4, 5歳児	
メッセージ	自然の中には生きものがいることやいろいろな音があることに気づく	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 発見・体験 感 できること <ul style="list-style-type: none"> 探したり、作ったりすることの楽しさ いろいろな音 	
参加者のめやす	幼児 20人	支援者 2人
実施時間	30分	
フィールド	 森・社寺林・公園 山・里山 川 湖・池 田畑・野原 園庭・公園	
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:00	○集合 グループごとに座る	
0:03	○音作りの話を聞く ・自然の音を聞く ・グループごとに素材のクジを引く ・葉や木の枝、ヒノキの実を集める	<ul style="list-style-type: none"> 自然の音にも興味を持てるようにする 数パターンに入れ物素材を用意しておき、見本としてみせる（牛乳パック、ペットボトル、プリンカップ、紙袋など） 探してくる際のヒントを伝えておく
0:13	○一人一つ作る ・グループごとに作ったものを発表する ・一回一人ずつ鳴らす	<ul style="list-style-type: none"> 友だちの楽器の音との違いに気づけるようにする
0:23	○♪まっかな秋に合わせて、楽器を鳴らす ・自然の音を聞く	<ul style="list-style-type: none"> 作ったものが、楽器になることに気づかせるように話をし、合奏をすること提案する
0:30	○ふりかえり	<ul style="list-style-type: none"> 自然の音や作ったものの音など、いろいろな音があることに気づけるようにする

あき

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
		【園や家庭へ帰ってから】 ・作ったもので、音楽会など発表の導入に利用する。乳児クラスの導入。 ・空き箱に、キャップなどを入れて楽器を作って鳴らす。 家庭で ・家族で楽器を作ってもらおう。どんな音があるか探し、なぜ音が出るか考えてもらおう。 ・家に音が出るもの探し（レンジ、風呂、インターホンなど）
準備物・教材等	<ul style="list-style-type: none"> ペットボトル ビニール袋 カップ（透明） 牛乳パック 	<ul style="list-style-type: none"> ゼロハンテープ

